

2025（令和7）年度 神奈川県立保健福祉大学  
一般選抜（後期日程）

入学者選抜

小論文試験  
問題用紙

- ・ 試験時間は90分です。
- ・ 指示があるまでは中を見てはいけません。
- ・ 解答はすべて解答用紙に記入してください。

## 問題

次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

<前略>

利他的な行動には、本質的に、「これをしてあげたら相手にとって利になるだろう」という、「私の思い」が含まれています。

重要なのは、それが「私の思い」でしかないことです。

思いは思い込みです。そう願うことは自由ですが、相手が実際に同じように思っているかどうかは分からない。「これをしてあげたら相手にとって利になるだろう」が「これをしてあげるんだから相手は喜ぶはずだ」に変わり、さらには「相手は喜ぶべきだ」になるとき、利他の心は、容易に相手を支配することにつながってしまいます。

つまり、利他の大原則は、「自分の行為の結果はコントロールできない」ということなのではないかと思います。やってみて、相手が実際にどう思うかは分からない。分からないけど、それでもやってみる。この不確実性を意識していない利他は、押しつけであり、ひどい場合には暴力になります。

「自分の行為の結果はコントロールできない」とは、別の言い方をすれば、「見返りは期待できない」ということです。「自分がこれをしてあげるんだから相手は喜ぶはずだ」という押しつけが始まるとき、人は利他を自己犠牲ととらえており、その見返りを相手に求めていることになります。

① 私たちのなかにもつい芽生えてしまいがちな、見返りを求める心。ジョアン・ハリファックスは、警鐘を鳴らします。「自分自身を、他者を助け問題を解決する救済者と見なすと、気づかぬうちに権力志向、うぬぼれ、自己陶醉へと傾きかねません」（『Compassion』\*1）。

<中略>

どうなるか分からないけど、それでもやってみる。ブレイディみかこは、コロナ禍の英国ブライトンで彼女が目にした光景について語っています（ブレイディみかこ×栗原康「コロナ禍と“クソどうでもいい仕事”について」、『文學界』2020年10月号）。

ブレイディによれば、町がロックダウンしているさなか、一人暮らしのお年寄りや自主隔離に入った人に食料品を届けるネットワークをつくるために、自分の連絡先を書いた手づくりのチラシを自宅の壁に貼ったり、隣人のポストに入れて回ったりしていた人がいたそうです。普通ならば「個人情報が悪用されるのではないか」などと警戒するところですが、そうではなく、とりあえずできることをやろうと動き出した人がいた。

ブレイディは、これは一種のアナキズムだと言います。アナキズムというと一切合切破壊するというイメージがありますが、政府などの上からのコントロールが働いていない状況下で、相互扶助のために立ち上がるという側面もある。コロナ禍において、とりあえず自分にできることをしようと立ち上がった人は、日本においても多かったように思います。

レベッカ・ソルニットの「災害ユートピア」という言葉があります。これは、地震や洪水など危機に見舞われた状況のなかで、人々が利己的になるところか、むしろ見知らぬ人のために行動するユートピア的な状況を指した言葉です。

このようなことが起こるひとつのポイントは、非常時の混乱した状況のなかで、平常時のシステム

が機能不全になり、さらに状況が刻々と変化するなかで、自分の行為の結果が予測できなくなることにあるのではないかと思います。どうなるか分からないけど、それでもやってみる。②混乱のなかでこそ純粋な利他が生まれるようにみえる背景には、この「読めなさ」がありそうです。

<中略>

他方で平常時は、こうした災害時に比べると、行為の結果が予測しやすいものになります。少なくとも、平時の私たちは、自分の行為の結果は予測できるという前提で生きています。

でも、だからこそ「こうだろう」が「こうであるはずだ」に変わりやすい。実際には相手は別のことを思っているかもしれないし、いまは相手のためになっても、10年後、20年後にはそうではないかもしれない。

にもかかわらず、どうしても私たちは「予測できる」という前提で相手と関わってしまいがちです。「思い」が「支配」になりやすいのです。利他的な行動をとるときには、とくにそのことに気をつける必要があります。

<後略>

出典：伊藤亜紗・中島岳志・若松英輔・國分功一郎・磯崎憲一郎『「利他」とは何か』(第一章「うつわ」的利他—ケアの現場から) 集英社新書、50-54 頁、2021 年、一部改変

#### \*1 書籍名

問1 下線部①「私たちのなかにもつい芽生えてしまいがちな、見返りを求める心」が、利他の大原則から外れているのはどのような点か。本文の内容を踏まえ、日本語 50 字以上 70 字以内で説明しなさい。

問2 下線部②「混乱のなかでこそ純粋な利他が生まれるようにみえる」という考えを筆者が示したのはどうしてか。不確実性を意識していない利他が生じる背景との違いを明確にしなが、日本語 200 字以上 250 字以内で説明しなさい。

問3 利他的な思いが他者への支配につながるものの何が問題になるのかを説明したうえで、その問題を生じさせないためにはどのようなことをしたらよいか、保健・医療・福祉の観点から日本語 800 字以内で述べなさい。

